	M(十ら 規模増額				·   支 /	)公共	:争未	: <del>     </del>	⊦ <del>6†</del> 1	川河	一	•	++ :	# <i>F</i>	- I - A	10 <b>7</b> /5	(棣式3)	
							· 如 小辛++努如 作成責任						<b>集年月</b> 日	水産局	K産局漁港漁場課			
調書番号			07-02 所管				部 水産林務部				温场争詞				業担当課長 坂本 達彦 整備係(内)28-272			
I	基本事項	(基	準日時	時点)	)									,,,,,				
	事業種別		水産	基盤	整備	事業費(	水産環	境										
<sup>ふりがな</sup> 地区名			いいのなかんしょうへか 石狩湾周辺			天塩町、遠別町、 山別村、羽幌町、 前町、小平町、 市、 増毛町、、 石市、 小樽市、 町、古平町、 積丹				可、苫 留萌 石狩 余市			11,467 BDF					
	負担割合		Ξ			50.0% 734 百万円	道		4	8.4% 549 ī		市田	<b>丁村</b>	1.6% 184 எ		の他	一 百万円	
沿 息の 上 ● で の た ・ 目標 ・ ・ と ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・			からとる 河湾の ウメ類に かんとう りょう はんしょう はんしょう はんしょう はんしょう いんしょう はんしょう いんしょう はんしょう はんしょう いんしょう いんしょく いんしん いんしょく いんしん いんしん いんしんしん いんしん いんしんしん いんしんしん いんしん いんしんしん いんしん いんしんしん いんしんしん いんしんしんしん いんしんしん いんしんしんしんし	においるにおいるにはいるにはいるにはいるにはない。 では、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これ	いて不 ・岩礁 ・岩 ・岩 ・岩 ・岩 ・岩 ・岩 ・岩 ・岩 ・岩 ・ り り り 105 84 1/2	足している。 域などの、 ジョンに基 、ハタハタ	推仔魚ので 生活史に対 づき、ウェ の産卵場や	育成! 公っ! 二類(	た資源 場とな た一体 の密度	の高瀬な 理幼 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	げ、息とのでは、	卵基質を 発を 発を 発を 対について いていて	増加が見込るとなる産卵が備することで	まれるソイ まま、まかた コンで、 サンプで からで、 サンプでを コロ復をを すのの サーカル での サーカル	(類等の水 (類等の水 (類の移動能 (な生態系の (かホンダワ (図る。	経路や未成的 注と海は と海は		
			地区はは			J ( )   0 )   0   0   0   0   0   0   0   0				'			)_(C)V		百万円)	(百万円)	(百万円)	
		のが要て近のるて類目地ない当年漁がミ、	に海経業。区ケ量でダイに済の にやがれつ類の にやがれて類の	でした。 いえるといいよう では、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これ	触るな はイて咬くた業重っ 、カいし 資	工事費	魚礁 V 着定基質 着定基質	(E	囲い礁)	) A=	4.1C 13.C		→ 28.00	į		今回評価 6,08 1,84	i 増減額 0 2,102 7 894	
事	業概要	源の漁獲量が安定又は 増加傾向にあることか			とか	内訳	着定基質(産卵藻場) A=4.00ha							672	1,10	6 434		
		場やり	ら、沿岸にはウニの配 場やソイ類等稚魚の配				着定基質(単体礁) A=3.20ha							587	1,15	0 563		
		産卵り 沖合に 基質と インとした	は、またハタハタの 別場となる藻場を、 ないとズダコの産卵 でなる産卵礁やり でかして類を対象 が、 で角礁の生産力に で海域の生産力に				音定基質(単体帳) A=3,20na (うち測量設計費)							(97)	(292	(195		
		上を図	- C海域の主座力 ・ ・図る。				計							6,586	11,46	7 4,881		
			基本方向					政	策の権	È			政策の方	向性	施策名			
	総合計画 での 位置付け		総合計画 の体系 潜在力発揮 よる成長				(1) 食【目標】国内外から求められる魅力的で質の高い食を持続的に生産する北海道				持続可能な水産業と活気 あふれる漁村づくり			水産	水産業の振興			
計画	定分野別 画等での 置づけ		施策目標 ・方針 生育 を拍		(水) 水産 生育( を推)	産資源の生 資源の保護 の場等とな 進する。	K産業・漁村振興推進計画 P1 原の生育環境の保全及び創造) D保護・生育場所として重要な影 等となるモク類、アサリ等を対 る。 51人当たりの漁業生産額			で藻は	易・干				増殖場の一体的な漁場整備			
	/\ _LL <del></del> \\			百憬	現状	: 978万円	H25	5 (2	201	3))	→E	1標:	1,128万円	9 (R7 (	(202	5))		
I	公共事業		径追 採択	¥	<b>T</b>	並任左在	ウフェ	اے			総事	業費	道負担額	当該年	度 累計	事業	捗率(b)/(a)	
事	事前評価	争未 R		着 R		評価年度 R2	完了予 R13	_	経	事	(8			事業費	費	(b) 1E	炒平(D)/(a) <b>►</b>	
業	文は当初	(20	(2022) (20		22)	(2020)	(2031)		過   第   第		6	,586	3,198					
経	前回再評 価			\					数	<b>美</b>	\							
過					_	R7	R13			費			5540					
	今回評価					(2025)	(203	1)	3		11,	467	5,549	8	15 3	3,014	269	
変更理由・内容 (概要) (1) 積算基準、設計基準等の改定による増額 (2) 浜益川下漁場における、ミスタコ産卵礁の追加による増額 (3) 資材及び労務単価等の上昇による増額 III 事業採択前の状況																		
1.事	事業採択に る経過とす 事業検討の (住民ニース 握等)	景 — 手	●る●漁●●資●配●置・・・・・石重当がまこ源に慮2づ 留市RR次のでは、1 前町21 期間では、1 対しては、1 対しでは、1 対しては、1 対しては、1 対しでは、1 対しでは、	なのに、は理らた栽ら、地村(()計算のに機での国際が、は理らの魚路が、地域と20・1	美角 1 時 5 以 2 以 2 は 3 は 3 は 5 以 2 以 2 は 3 は 3 は 5 以 2 は 5 以 2 は 5 以 2 は 5 は 5 は 5 は 5 は 5 は 5 は 5 は 5 は 5 は	とは に基よらに 連づ1 1 1 地京を できまり は は に は は は は は は は は は は は は は は は は	ていた が 後のこと で いん で が 後のこと で いん で が 後のこと の いん で 関係 関係 関係 の 1 を 関係 の 1 で 1 で 1 で 1 で 1 で 1 で 1 で 1 で 1 で 1	ラースに・関注句 9 業合町といれる地が産向 9 共協か町	ハったに かったに かったに かったに かったに かったに かったに かったに かったに かったに かったに かったに かったに かったに かったに のった のった のったに	回 岸、つめ上的 連が実際 排ら施漁	原 す餐にるる岩 一	対309 維持ある。 がある。 がある。 がある。 がある。 の施確認 見い に変弱	後を占めてい の生育環境で ソイ類等の利 、さらなる切 る。、留萌電 交換の場) でを確認して	かつか、特別のでは、 のでは、特別のでは、 を対しては、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 で	にサケに 場が不足 よる作り 、引き続 町村にお	ついては、 !している。 !育てる漁業	域経済を支え 近年記録的7 後の推進や、 気の生活史に 総合計画に位	
3 . 事 及(	選挙が果を 選挙が果を ぼす 域・対象		・R3 ●天塩 ヒラメ	(202 画、道 92t/	21).2  慧別町. 年、ア	、初山別村、 パナメ2t/st	関係漁業 羽幌町、	協同  苦 頭10	組合か ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	小平町、	実施 留 515	前市、 2t/年	確認してい 増毛町、石が 、ブリ34t/ 計706t/年)	計市、小樽 年、タラ				
-63	~ V13/			 ≸	業	名	事業主		事			間	事業費 (百万円)	事	業	内	容	
4 . 関	連する事	業			-15	_			,	- 15								

IV 事業の実	施状況												
		責及び今後の計	画										
	施工(工種)区分	工事内容	R4 R5 R6		R10 R11		進捗状況	事業費(百万円)					
	魚礁	V=154,000空m	R7までV=55.	<del></del>	J降V=98.488空m		31%	6,080					
	着定基質(囲い礁)	A=4.10ha	B/a CA-0.8		【降A=3.26ha 【降A=28.00ha	>	19%	1,847					
	着定基質(産卵礁) 着定基質(産卵藻場)	A=28.00ha	, R7までA=1.8		(峰A-2800 la (峰A-2.16ha		0%	1,284					
	着定基質 (産卵漁場) 着定基質 (単体礁)	A=4.00ha A=3.20ha	87までA=0.7	×	(降A=2.43ha	>	41% 23%	1,106 1,150					
	測量設計費	州量投計・モニタリング・網査		×	(降47件	>	27%	292					
1.進捗状況	(2) 進捗状?	2170	232										
1.E9WM	・魚礁:事業量換算の進捗状況が31%であり、資材単価の高騰や設計基準等の改定による増額等の影響はあるものの進んでいる。 ・囲い礁:事業量換算の進捗状況が19%。資材単価の高騰や設計基準等の改定による増額等の影響により進捗が遅れ R13年度までに完了する予定。 ・産卵礁:当初R10から着手予定だったが、新規漁場の追加によりR8から着手となった。 ・産卵藻場:事業量換算の進捗状況が41%であり、R13年度までに完了する予定 ・単体礁:事業量換算の進捗状況が23%。地元調整により当初予定していた着手年度より遅れR9以降に着手する予定 あるため進捗は遅れているが、R12年度までに完了する予定。												
			に支障をきたして	いる。	司寺で及史し天								
	経済効果の内記		費用の内部			備	考						
	項目	R7現在	項目	R7現在	. [*/ #= 1	1 般敦డ主学	費用対効果	ひおのギ					
	漁獲可能資源の維持・培養効果	4,530	事業費	9,699			₹買用対別未 F)」に基づ						
	漁業外産業への効果	9,307					で費用及び						
	自然環境保全・修復効果	267			出。	松弗田 しょ	ı=R7 (2025)	1-18 <i>+</i> か					
							1にK/(2U25) :め、事業費						
2.事業効果	A =1 (D)		A =1 ( C )		る。		、	- 1024.0					
	合計(B)	14,104	合計(C)	9,699									
		B-C	前回算定年度 :		2020年度)								
	B/C	4,405	前回算定時B/C:	1.20(合	計(B): 5,608	合計(C): 4,6	665 )						
	(R7現在)	経済的内部収			- 1864.0								
		34 <del>11.</del>											
		益率	<ul><li>◆新規要望漁場の</li><li>◆基本計画変更手</li></ul>	)追加に伴っ費用( :続きに要する全)	競場の再積算に(	伴う費用の増加	]						
	1.45	益率 7.45%	<ul><li>基本計画変更手</li></ul>	<ul><li>続きに要する全流</li><li>費地小売価格/消</li></ul>	魚場の再積算に								
	1.45 取組の項目	7.45%	<ul><li>基本計画変更手</li><li>流通価格比(消</li></ul>	<ul><li>続きに要する全流</li><li>費地小売価格/消</li></ul>	魚場の再積算に		縮減額(	百万円)					
3.コスト	.,	7.45%	<ul><li>基本計画変更手</li><li>流通価格比(消</li></ul>	続きに要する全流 費地小売価格/消 2.88 (R7) 取組内容	漁場の再積算に( 費地市場価格)			百万円)					
縮減など	取組の項目	7.45%	<ul><li>・基本計画変更手</li><li>・流通価格比(消 2.29(R1)→</li></ul>	続きに要する全流 費地小売価格/消 2.88 (R7) 取組内容	漁場の再積算に( 費地市場価格)			(百万円) -					
縮減など の取組	取組の項目	7.45%	<ul><li>・基本計画変更手</li><li>・流通価格比(消 2.29(R1)→</li></ul>	続きに要する全流 費地小売価格/消 2.88 (R7) 取組内容	漁場の再積算に( 費地市場価格)			(百万円) -					
縮減など	取組の項目工事発注の効率化	7.45%	<ul><li>・基本計画変更手</li><li>・流通価格比(消 2.29(R1)→</li></ul>	続きに要する全) 費地小売価格/消 2.88(R7) 取組内容 発注、適切な工期	漁場の再積算に 養地市場価格) 設定を実施。	の上昇	縮減額(						
縮減など の取組	取組の項目  工事発注の効率化  ●石狩湾周辺地での変。 ●当地でいる。 ●当地でいる。 ●はたれま組にの取組のを増している機やもののの。 ○これは他で連びの取組のを増強源のには、 ●名「水柱では、例析中世界の形式を関係。	7.45%  公共工事の  は、一大消費地ででは、一大消費をできます。 ないっている。 ないって、一大が減火が減火が減火が減火が減火が減火が減火が減火が減火が減火が減火が減火が減火が	・基本計画変更手 ・流通価格比(消 2.29(R1)→ 計画的かつ迅速な	続きに要する全注 賃地小売価格/洋 2.88 (RT) 取組内容 発注、適切な工期 く、漁業は加工業 資源が約30%を も資源であるソイ ころ。とから、 であるる。 変がある。 変がある。 変がある。	漁場の再積算に付 費地市場価格) 設定を実施。 設定を実施。 、観光業などと ちめているが、! 育環境やウニの類等の種苗放流 らなる増大のた	の上昇  も関わりが強  特にサケについ  節場が不足してい による作り育で  め、引き続き2	縮減額( ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	支える重要					
縮減などの取組  V 評 価	取組の項目 工事発注の効率化  ● 日本語のでは、	7.45%  公共工事の は、一大消費地で、 ななってい、スケーク・ はなったが、対が戦がの・増で、 はないかが、で、 はないかが、で、 はないかが、で、 はないが、で、 はないが、で、 はないが、で、 はないが、で、 はないが、で、 はないが、で、 はないが、はないが、 はないが、 はないがいがいがいがいがいがいがいがいがいがいがいがいがいがいがいがいがいがいが	・基本計画変更手・流通価格比(洋 ・流通価格比(洋 ・流通価格比(洋 ・ 229 (R1) ー 計画的かつ迅速な がある道央圏と程近く がフレントに回じる が関うといった回避が が関うといった。 になるので、 が置うまれてきためるが でしたを図っていめる。 にないのでは、 でしたがでする。 に変がしまれている。 に変がしまれている。 に変がしまれている。 に変がしまれています。 に変がしまれています。 に変がしまれています。 に変がしまれています。 に変がしまれています。 に変がしまれています。 に変がしまれています。 に変がしまり、 に変がし。 とがし。 とがし。 とがし。 とがし。 とがし。 とがしをををををををををををををををををををををををををををををををををををを	続きに要する全注 類地の元価格/消 2.88 (RT) 取組内容 発注、適切な工具 経済が約30%を も資源であるソイ こる。 いることから、さ 更がある。(繰場・ ものである。(繰場・ ものである。) あいます。 ものである。 でかる。 でがる。 でが。 でがる。 でがる。 でがる。 でがる。 でがる。 でがる。 でがる。 でがる。 でが。 でが。 でが。 でが。 でが。 でが。 でが。 でが	漁場の再精算に 費地市場価格) 設定を実施。 設定を実施。 ・ 観光業などと ・ 野環境やウニの類等の種苗放流 らなる増大のた 干潟と魚礁・増	の上昇  も関わりが強  特にサケについ  節場が不足してい による作り育で  め、引き続き2	縮減額( ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	支える重要					
縮減などの取組  V 評 価	取組の項目 工事発注の効率化  「本事発注の効率化  「本事発注の効率化  「本事発注の対応を 「本のででは、 「ないでは、	7.45%  公共工事の は、一大消費地で、 ななってい、スケーク・ はなったが、対が戦がの・増で、 はないかが、で、 はないかが、で、 はないかが、で、 はないが、で、 はないが、で、 はないが、で、 はないが、で、 はないが、で、 はないが、で、 はないが、はないが、 はないが、 はないがいがいがいがいがいがいがいがいがいがいがいがいがいがいがいがいがいがいが	・基本計画変更手・流通価格比(洋 ・流通価格比(洋 229 (R1) 一 計画的かつ迅速な 計画的かつ迅速な がある道央圏と程近・ がしたをいたことであったいとことを が見たので見たのでにいる。 ではいったは、またではいる。 ではなります。 にといるが、またでは、またでは、またでは、またでは、またでは、またでは、またでは、またでは	続きに要する全注 類地の元価格/消 2.88 (RT) 取組内容 発注、適切な工具 経済が約30%を も資源であるソイ こる。 いることから、さ 更がある。(繰場・ ものである。(繰場・ ものである。) あいます。 ものである。 でかる。 でがる。 でが。 でがる。 でがる。 でがる。 でがる。 でがる。 でがる。 でがる。 でがる。 でが。 でが。 でが。 でが。 でが。 でが。 でが。 でが	漁場の再精算に 費地市場価格) 設定を実施。 設定を実施。 ・ 観光業などと ・ 野環境やウニの類等の種苗放流 らなる増大のた 干潟と魚礁・増	の上昇  も関わりが強  特にサケについ  節場が不足してい による作り育で  め、引き続き2	縮減額( ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	支える重要					
縮減などの取組  V 評 価	取組の項目  工事発注の効率化  ●石狩湾周辺地と な産学のひとつと ●当地にの。機関力を選 ・●・これに、磯でものの漁 ・・・これを組らの増増資別けを ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	7.45%  公共工事の  はな、一大消費 地でで いっている。スケートで いるスケートで いるスケートで いるスケートで いるスケートで いるで いって いるで	・基本計画変更手・流通価格比(注)・流通価格比(注)・流通価格比(注)・流通価格比(注)・流通価格比(注)・流通・大型・大型・大型・大型・大型・大型・大型・大型・大型・大型・大型・大型・大型・	続きに要する全注 類地の東西格/洋 2.88(RT) 取組内容 発注、適切な工期 く、漁業は加工業 を を を で で で で の の の の の で の の の の の の の の の の の の の	漁場の再精算に付 費地市場価格) 設定を実施。 設定を実施。 ・観光業などと、 ・観光業などと、 ・観光等の種類等の種類等のである。 をある。 をある。 が異ななる。 が関係である。 がし。 がしる。 がし。 がしる。 がし。 がし。 がしる。 がしる。 がしる。 がしる。 がし。 がし。	の上昇 も関わりが強。 特にサケについ ) 節間場が不足して による作り育で とめ、引き続き2 3階場の一体的な	縮減額(  ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	支える重要 環的不漁が や、資源管 史に配慮し 弱萌管内関					
縮減などの取組 V部で価値	取組の項目  工事発注の効率化  ● 田の は では できない できない できない できない できない できない できない できない	7.45%  公共工事の は、一大消費地で、 一大消費。 「クラックを対して、 ないって、 「クラックを対して、 はないった。 はないいった。 はないいった。 はないいった。 はないいった。 はないいった。 はないいった。 はないいった。 はないいった。 はないいいった。 はないいいった。 はないいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいい	・基本計画変更手・流通価格比(注)・流通価格比(注)・流通価格比(注)・流通価格比(注)・流通価格比(注)・流通・流通・流通・流通・流通・流通・流通・流通・流通・流通・流通・流通・流通・	続きに要する全注 類は、 変し、 変し、 変し、 変し、 変し、 変し、 変し、 変し	漁場の再精算に付 費地市場価格) 設定を実施。 、観光業などと・・・ 育類等の種苗の流 らなる増大のた 干渇と魚礁・増 る。。 る。。 必要がある。 効果が見込件等の 効果が見込めめれ、	の上昇 も関わりが強。 特にサケについ ) 節間場が不足して による作り育で とめ、引き続き2 3階場の一体的な	縮減額(  ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	支える重要 環的不漁が や、資源管 史に配慮し 留朝管内関					
縮減など の取組 ▼ 評 価	取組の項目 工事発注の効率化  「本事発注の効率化  「本事発注の効率化  「本事発注の効率化  「本事発注の効率化  「本事発注の効率化  「本事発注の効率が  「本事をいる。  「本事をいる。  「本事をいる。  「本事をいる。  「本事をいる。  「本事をいる。  「本事業の必要  「本事業の必要  「本事業の必要  「本事業の必要  「本事業の必要  「本事業の必要  「本事業の必要  「本事」での対象  「本事」での対象  「本事」での対象  「本事」での対象  「なり対象  「なりが、なりが、なりが、なりが、なりが、なりが、なりが、なりが、なりが、なりが、	7.45%  公共工事の  公共工事の  公共工事の  公共工事の  公共工事の  公共工事  大消る。ケッス  大消の。1・その  大流の。1・その  大流の。1・たった。	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	続きに要する全注 類は 1 2 2 8 ( RT ) 3 2 2 2 8 ( RT ) 3 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	漁場の再精算に付 費地市場価格) 設定を実施。 ・ 観光 ていやウエの 育類等の 種 増 の は、 を は、 の は 。 の は、 の は、 の は、 の は、 の は、 の は、 の は 。 の は 。	の上昇  も関わりが強。 特にサケについ  が関場が不足して、 でによる作り育で  はめ、引き続きと  発殖場の一体的が	縮減額( ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	支える重要 妻的不漁が や、資源管 史に配慮 財際管内関					
縮減組  V 評 価  1 . 必要性  2 . 推業す	取組の項目  工事発注の効率化  ●石学等のひとつ選  ●続いてに、まの当のはのとの選  ●続いてに、。まの当のいののでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは	7.45%  公共工事の  公共工事の  公共工事の  公共工事の  公共工事の  公共工事  大消る。ケッス  大消の。1・その  大流の。1・その  大流の。1・たった。	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	続きに要する全注 類は 1 2 2 8 ( RT ) 3 2 2 2 8 ( RT ) 3 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	漁場の再精算に付 費地市場価格) 設定を実施。 ・ 観光 ていやウエの 育類等の 種 増 の は、 を は、 の は 。 の は、 の は、 の は、 の は、 の は、 の は、 の は 。 の は 。	の上昇  も関わりが強。 特にサケについ  が関場が不足して、 でによる作り育で  はめ、引き続きと  発殖場の一体的が	縮減額( ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	支える重要 妻的不漁が や、資源管 史に配慮 財際管内関					
縮減組  V 評 価  1 . 必要性  2 . 推業す	取組の項目  工事発注の効率化  ●石等準のの為。 ●話にていい。までは、一個のでは、一個では、一個では、一個では、一個では、一個では、一個では、一個では、一個	7.45%  公共工事の  公共工事の  はなって、	・基本計画変更 第一、	(続きに要する全) (続きに要する全) (表) (表) (表) (表) (表) (表) (表) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本	漁場の再精算に付 費地市場価格) 設定を実施。 ・ 観光 にいやす 高類等 ない、の場のは 単位 ののでは は、 ・ おめずいや中苗の が、 ・ おりでは、 ・ おりでは、 ・ はいでは、 ・ はいでは	の上昇  も関わりが強。 特にサケについ  の組場が不足して  のによる作り育で  はめ、引き続き2  発殖場の一体的な	縮減額(  ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	支える重要					
縮減組 V 評 価 1 . 必要性 2 . 推業す	取組の項目 工事発注の効率化  ●石辞簿のの場合 過少と選 過少と選 過いた、まという。 のまたにより、またには組んの増殖資がした。 のまたは組んの増殖資がした。 のまたは組んの増殖資がした。 のまたは、または、のは、のは、のは、のは、のは、のは、のは、のは、のは、のは、のは、のは、のは	7.45%  公共工事の  公共工事の  ない、大いので、 カース・カース・カース・カース・カース・カース・カース・カース・カース・カース・	・基本計画を更生消光を表す。 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	(続きに要する全) (続きに要する全) (表) (表) (表) (表) (表) (表) (表) (表	漁場の再精算に 費地市場価格) 設定を実施。 、観光 では、 育類等の るのでは、 のでは、	の上昇  も関わりが強。 特にサケについ  自組場が不足し  による作り育で  はい、引き続き2  発殖場の一体的が  の。また、周辺の  でいる。  に向けて国に予算	縮減額(  ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	支える重要 要が不漁が や、資源管 中に配配を内関 のか治学の薬 いる。					
縮減組  V 即 価値  1 . 必要性  2 . 非までの課題  3 . 事業 遠成	取組の項目  工事発注の効率化  ● 田本語 では、	7.45%  公共工事の はないます。 ない、一切のでは、大いいのでは、大いのでは、ないのでは、いいので	・基本計画を更生消・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	(続きに要する全) (基) (基) (基) (基) (基) (基) (基) (基) (基) (基	漁場の再精算に 動力を 動力を 動力を 動力を を を を を を を を を を を を を を	の上昇  も関わりが強な特にサケについる。  おきによる「きが、引き続いる」  を対している。  ・ には、高のは、高のは、一 には、   ・ には、    には、   ・ には、   ・ には、    には、   ・ には、   ・ には、    には、   ・ には、   ・ には、   ・	縮減額(	支える重要 砂の不漁が や、資源を や、資源を 中とに配慮の の対応に の対応に の対応に の対応に の対応に のがある。					
縮減組  V 部 価  1 . 必要性  2 . 非までの課題  3 . 事業を 成	取組の項目  工事発注の効率化  ● 田本語 では、	7.45%  公共工事の 公共工事の 公共工事の 公共工事の 公共工事の 公共工事の 公共工事の 公共工事の 公共工事費。ケースの 公共工事費。ケースの 公共工事費。ケースの 公共工事費。ケースの 公共工事費。ケースの の大いる。大いるの のよいる。大いるの のよいるの のよいる。大いるの のよいる のよいる のよいる のよいる のよいる のよいる のよいる の	・基本計画を更生消光を表す。 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	(続きに要する全) (基) (基) (基) (基) (基) (基) (基) (基) (基) (基	漁場の再精算に 動力を 動力を 動力を 動力を を を を を を を を を を を を を を	の上昇  も関わりが強な特にサケについる。  おきによる「きが、引き続いる」  を対している。  ・ には、高のは、高のは、一 には、   ・ には、    には、   ・ には、   ・ には、    には、   ・ には、   ・ には、    には、   ・ には、   ・ には、   ・	縮減額(	支える重要が や、資源管 や、資源管 や史に配慮の関 が沿岸の藻 がいる。					
縮減取 (T)	取組の項目  工事発注の効率化  ● 石等等の図の名。 ● 続いきに対して、まに対して、まで当れてい、また組にの増増資がして、は、関け水水の組をできまれている。 ● ましての取らの名。 ● ましての取らの名。 ● ましての取らの名。 ● はいてい、また組にの増増資がして、は、関け水水の相関である。 ● はいてい、また組にの増増資がして、は、関け水水の増増資がして、は、関け水水にが水に、の増増資がは、関け、対し、関連であり、関連をのの策量は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、	7.45%  公共工事の  公共工事の  ない、大いでは、大いでは、大いでは、大いでは、大いでは、大いでは、大いでは、大いで	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	(続きに要する全) (続きに要する全) (表) (表) (表) (表) (表) (表) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本	漁場の再精算に 動力を 動力を 動力を 動力を を を を を を を を を を を を を を	の上昇  も関わりが強な特にサケについる。  おきによる「きが、引き続いる」  を対している。  ・ には、高のは、高のは、一 には、   ・ には、    には、   ・ には、   ・ には、    には、   ・ には、   ・ には、    には、   ・ には、   ・ には、   ・	縮減額(  ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	支える重要が や、資源管 や、資源管 や史に配慮の関 が沿岸の藻 がいる。					

VI 備 考	
	【評価結果】
1.評価履歴	事前評価: 令和2年(2020)年度評価 評価結果:要望を行うことは妥当 B/C=1.20
1.6丁  叫报/庭	【特記事項】
2. その他の 取組事項	

補足資料

補足資 VII 事業	計画変更							-	***		(単位:	百万円)
事業経	再評価	事業採択	着手	評価年度	変更年度	完了予定		# 	業費 総事業費 (a)	当該年度 事業費	累計事業 費(b)	進捗率 (b)/(a)
事前評価 又は当初		R4 (2022)	R4 (2022)	R2 (2020)		R13 (2031)	経		6,586			
変更①	1回目			R7 (2025)	R7 (2025)	R13 (2031)			11,467	815	3,014	26%
変更②							過					
変更③							旭					
変更④												
変更⑤							年					
変更⑥												
変更⑦							数					
変更⑧												
変更⑨												
変更⑩		<b>☆悪</b> ②・400					3					
変更理印	由・内容	• <u>‡</u>	兵益川下漁場 基本計画変見 O計画策定明 ア.積算基準	。 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	する総事業費 条件の変更 等の改定	8礁の追加に、 での再積算に(	よる増設	額額				

事業名 : 水產環境整備事業

地区名 : 石狩湾周辺地区(北海道)

#### ●地区の概要

当地区は北海道の日本海北西部に位置し、一大消費地である道 央圏と隣接し、漁業は加工業、観光業との関わりが強く地域経済を 支える重要な産業の一つとなっている。

当地区の漁獲量はサケ・スルメイカ・スケトウダラといった回遊性資 源が約3割を占めているが、これらの漁獲量は海洋環境の変化や資 源量によって大きく左右され、近年は減少している。また、海洋環境 の変化に伴う磯焼け等による藻場の減少により、沿岸における魚類 の産卵、稚仔魚の生息場やウニの餌場となる環境が不足している。 一方、ミズダコやカレイ類、ソイ類といった地先資源の漁獲量につい ては資源管理や漁場整備等により回遊性資源と比較して安定又は 増加している。

以上のことから、沿岸に地区主要水産物の一つであるキタムラサ キウニの餌場、稚魚の育成場、産卵場となる藻場の造成、沖合には サケ等の減少等今後も海洋環境の変化による影響が見込まれる中 で、漁場施設の造成により資源の増加が見込まれるミズダコ等に合 わせた生息環境の整備が必要とされているところ。

#### ●事業の目的

前述の状況から、当地区ではマスタープランや藻場ビジョンに基づ き、沿岸にキタムラサキウニの餌場や、ソイ類等稚魚の育成場、ハタ ハタの産卵場となる藻場を造成しそれらの資源増を図るほか、沖合 の産卵基質が不足している場所に産卵礁を設置することにより地区 主要水産物であり施設整備により増加が見込まれるミズダコの資源 増を図る。また、沖合には道内において地区の漁獲量が4分の1を占 めるカレイ類、種苗放流を行っているヒラメ、海水温の影響が少ない ソイ類を含め、魚礁を利用する魚類の生活の場となる環境を整備し 、海域の生産力向上を図る。

### 事業内容

主な事業量:魚礁漁場 154,000空㎡

> 3. 20ha 着底基質(単体礁) 着底基質(産卵礁) 28. 00ha 着底基質(囲い礁) 4. 10ha

着底基質(産卵藻場) 4. 00ha

: 11.467(百万円) 事業費

• 事業主体 :北海道 ・事業期間 : R4~R13

- 魚礁 △ 着定基質(産卵礁) ■ 藻場
- □ 着定基質(囲い礁・単体礁・産卵藻場)
- ミズダコの移動
- → ソイ類の移動
- ハタハタの移動
- → ヒラメの移動
- カレイ類(代表としてマガレイ)の移動
- ハタハタの放流場所
- ヒラメ放流場所

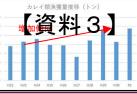
### 魚礁整備(ミズダコ・カレイ 類・ソイ類等)

- ・近年漁獲量が安定、増加している 魚類や放流を行っている魚類、その 他魚礁を利用する魚類の生息場
- ・海水温の影響が少なく、成長に伴 い藻場から沖合へ移動するソイ類幼 魚・未成魚の生息場









## 産卵場整備(ミズダコ)

・地区主要魚種のミズダコ産卵環境を創出





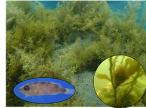
産卵礁土管内(左)、産卵礁 上部(上)に位置するミズダコ

# 藻場整備(ソイ類・ハタハタ・キタムラサキ ウ二等)

- ・ソイ類、アイナメ等の幼稚魚育成場
- ・ハタハタの産卵場所・ウニの餌場

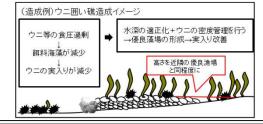






ウニ囲い礁に繁茂するコンブと キタムラサキウニ

ブロックに繁茂するフシスジモクと ハタハタ卵塊、採取されたクロソイ稚魚



地図が水産資源の生息環境を整備することで海域生産力の向上を図る

漁獲量推移(トン)

※本様式のグラフは計画策定当時の数値を使用

石狩湾周辺地区

天塩町

羽幌町

苫前町

小平町

位

置